

令 2-04 男女共同参画推進専門委員会議事メモ

日 時 令和3年2月17日(水) 9:00 ~ 9:25
場 所 オンラインにて開催
出席者 尾西理事(委員長)、森脇、林、水谷、江藤、高瀬、常、林原、中湖各委員
欠席者 小川、宮田、宇野各委員
陪席者 笹岡人事労務課長、世古人事労務チーム副課長、島田人事労務チーム副課長、
中島男女共同参画推進室室長、木村同室員、落合同室員
(オブザーバー：医学系研究科 村田教授)

○協議事項

1. 令和3年度育児等との両立のための研究補助者雇用経費助成について

委員長から、出産・子育て又は介護と研究の両立ができるよう支援するために、育児等との両立のための研究補助者雇用経費助成事業は、昨年度から本格実施としているが、今年度は前期9件(内2件は新型コロナウイルスの影響で研究補助者を雇用できなかった)、後期9件の助成を行った。助成を受けた今年度前期の教員からの報告書は資料1-2のとおり、すべて両立支援の効果が得られたとの内容であり、今後も事業の継続を望む声が多い。来年度も予算は厳しいが、この事業経費は確保する見込みであるので、資料1-1のとおり募集することとしたい旨説明があり、審議の結果承認された。なお、各部局においても、今回の募集について各委員から教授会等でアナウンスいただきたいとの依頼がなされた。

2. 「三重大学男女共同参画推進専門委員会報告書2020」について

委員長から、資料2により、「三重大学男女共同参画推進専門委員会報告書 2020」の原稿案を取り纏めたとの報告があり、内容について承認された。加えて、各委員は再度確認いただき、修正・ご意見等があれば3月1日(月)までに男女共同参画推進室へ連絡願うこと、及び追加の掲載事項があれば、こちらも3月1日(月)までに男女共同参画推進室へ提出いただきたい旨依頼がなされた。

3. その他

なし

○報告事項

1. 令和3年度前期「男女共同参画基礎」授業日程について

委員長から、資料3により令和3年度前期「男女共同参画基礎」授業日程について、前回の資料から来年度の委員の交代による要因を加え変更している旨報告があった。また、今後、委員の変更(交代)が生じた場合には、後任者が引き継ぐことになること、及び男女共同参画推進室に連絡を入れることを確認した。

2. 国立大学協会男女共同参画小委員会について

江藤委員から、資料4により、令和2年10月1日にZoom会議で開催された国立大学協会教育・研究委員会男女共同参画小委員会について報告があり、現在は既に策定されている国立大学における男女共同参画推進に係るアクションプラン(2021~2025)の達成目標等について説明があった。

3. 「全国ダイバーシティネットワーク組織」東海・北陸ブロック会議について
江藤委員から、資料5により、令和3年1月27日にZoomで開催された第2回ブロック会議について報告があり、医学系・工学系グループによる活動報告、2020年度の東海・北陸ブロック事業報告及び総合大学系企画ウェビナー等について、詳細な説明があった。
4. 教育学部男女共同参画推進講演会について
林委員から、資料6により、令和3年2月3日にZoomで開催された教育学部男女共同参画推進講演会「LGBTと教育現場～多様な性のあり方と先生たちにできること～」について報告があり、卒業を間近に控えた4年生一人一人が多様な性のあり方について改めて捉え直し、これからの学校や社会がどう変わっていく必要があるか考える貴重な機会となったとの発言があった。
5. 三重県男女共同参画フォーラムの開催について
委員長から、資料7により、令和3年3月7日（日）に開催予定の三重県男女共同参画フォーラム「みえの男女（ひと）2021」について紹介があり、スペシャルトークや興味深い分科会もあるので、教職員や学生にも周知願いたい旨依頼がなされた。なお、新型コロナウイルス感染拡大状況により、日程・会場の変更や「オンライン」での実施、または中止の可能性もあることの付言があった。
6. 令和3年度 理事・副学長体制について
委員長から、資料8により、令和3年度に新たな理事・副学長体制となることにより、本委員会も新年度から村田副学長を委員長として運営されることになる旨報告があり、男女共同参画推進室もダイバーシティ推進室に組織替えとなる予定であること等の紹介があった。続いて、今回の会議にオブザーバーとして出席されている医学系研究科の村田教授からご挨拶があった。
7. その他
委員長から、本日の会議で今年度最後の委員会となることから、円滑な会議運営への協力に対し、各委員に謝辞が伝えられた。

以上